

安全データシート

ページ: 1/11

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 01.08.2012

製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

バージョン: 1.0

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014

1. 製品及び会社情報

STEALTH® SC ステルスSC、

用途: 農薬製品, 殺虫剤

会社名:

BASFジャパン株式会社

東京都港区六本木6丁目10番1号

電話番号: +81 3 3796-5111

FAX番号: +81 3 3796-4111

緊急連絡先:

電話番号: +81 3 5410-0226

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】:

急性毒性: 区分 3 (吸入-蒸気)

急性毒性: 区分 4 (経口)

水生環境急性有害性 (急性): 区分 1

水生環境慢性有害性 (慢性): 区分 1

【GHSラベル要素】:

[絵表示]:

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 01.08.2012
製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

バージョン: 1.0

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014



注意書き:
危険

危険有害性情報:

吸入すると有毒。飲み込むと有害。水生生物に非常に強い毒性。
長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

(予防対策):

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。環境への放出を避けること。
粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
取扱い後は、多量の水と石鹼でよく洗うこと。

(緊急対応):

医師に連絡すること。吸入した場合:
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。飲み込んだ場合:
口をすすぐこと。流出物を回収すること。
特別な処置が必要である(このラベルを参照すること)。

(保管):

容器を密閉して換気の良いところで保管すること。施錠して保管すること。

(廃棄):

適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。

分類に関係ない他の危険:

12章のPBT(難分解性、生物蓄積性、毒性を有する物質)とvPvB(難分解性と生物蓄積性が極めて高い物質)の評価結果を参照。

この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

3. 組成、成分情報

化学特性

単一製品・混合物の区別: 混合物

農薬製品, 殺虫剤, 懸濁液 (SC)

有害性は特になし。

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 01. 08. 2012
製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

バージョン: 1.0

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014

危険有害成分

クロルフェナピル

含有量 (W/W): 21.4 %	急性毒性: 区分 3 (吸入 - 粉塵)
CAS番号: 122453-73-0	急性毒性: 区分 4 (経口)
化審法番号: (5)-6557	水生毒性(急性): 区分 1
労働安全衛生法: 8-(1)-2298	水生毒性(慢性): 区分 1

化学式: C15 H11 Br Cl F3 N2 O

4. 応急措置

[一般的なアドバイス]:

救急隊員は自身の安全に注意を払うこと。
患者が意識を失いそうになったら、横向き（回復体位）で安静に寝かせ、搬送する。
汚れた衣服は直ちに置き替える。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気のある場所に移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

直ちに水と石鹼で十分に洗い流し、医師の診察を受ける。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医師の診察を受ける。

医師への注意事項:

症状: 最も重要な症状や影響はラベル（第2章を参照）や第11章に記載されている。
その他の重要な症状や影響は今のところ知られていない。
処置: 症状に応じて処置（洗浄・機能回復）を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水, 二酸化炭素, 泡

[特定の危険有害性]:

一酸化炭素, 二酸化炭素, 塩化水素, 窒素酸化物, 有機ハロゲン化合物
火災の場合、前述の物質／物質グループが放出される可能性がある。

[特別な保護具]:

自給式呼吸器および耐薬品性保護衣を着用すること。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 01.08.2012

製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

バージョン: 1.0

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014

[追加情報]:

火災および/または爆発の場合に、ヒュームを吸入しないこと。

火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。

汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。

汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。

6. 漏出時の措置**[人体に対する注意事項]:**

保護具を着用する。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。

汚染された衣服、肌着、靴を直ちに脱ぐこと。

[環境面での注意事項]:

土壌中に放出しないこと。排水溝等に流出させない。

[除去方法]:

少量の場合: 吸着剤に吸収させ回収し処分する (例: 砂、おが屑、珪藻土)。

大量の場合: せき止める。ポンプで容器に回収する。

廃棄物を適切な容器に集めること。容器は、ラベルの貼付および密封が可能な容器とする。

水および洗剤を用いて、汚染された床および物質を完全に浄化すること。環境法令を遵守すること。

清掃作業は、呼吸保護具を着用して行なうこと。

地方自治体の条例に従い、焼却または廃棄物処理場へ運搬すること。

7. 取扱い及び保管上の注意**[取扱い]**

作業場の換気を十分に行う。適切に保管し取り扱えば、特別な対策は必要なし。

火災及び爆発からの保護:

注意事項は特になし。不燃性である。爆発性なし。

[保管]

食品、動物飼料から隔離する。

保管条件に関する追加情報: 熱から離して保管すること。直射日光を避ける。

凍結しないように保護して保管すること。

保管安定性:

保管期間: 24 月

表示温度以下にならないように保護すること: 0 °C

本品は限界温度以下では結晶化する可能性がある。

表示温度以上にならないように保護すること: 40 °C

もし、物質/製品を指示温度以上に長期間保管すると製品特性が変化することがある。

8. 暴露防止及び保護措置

【保護具】

[呼吸器保護具]:

呼吸保護具（蒸気／エアゾール発生の場合）

固体および液体粒子に対して高効率の微粒子フィルタ（例：EN 143もしくは149P3型もしくはFFP3）

[手の保護具]:

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋（EN

374）（保護指針6に準ずることが望ましい。EN

374によると、透過時間は480分以上であること）：ニトリルゴム（0.4

mm）、クロロブレンゴム（0.5 mm）、ブチルゴム（0.7 mm）など。

[眼の保護具]:

サイドシールド（フレームゴーグル）（EN 166準拠）付き安全眼鏡

[体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等（飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。）。

[一般的な安全及び衛生対策]:

最終消費者の手に渡る農薬を取り扱う際には、使用説明書の保護具に関する記述を適用すること。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。上下一体型作業衣の着用が望ましい。

すべての汚染された衣類は直ちに脱がせること。作業服は、他の物と分けて保管すること。

食物、飲料および動物用飼料から離して保管すること。作業場では飲食や喫煙をしない。

作業後に手洗い、洗眼をする。

9. 物理的及び化学的性質

性状:	液体
色:	白色～淡褐色
臭気:	甘い臭い
臭気閾値:	決められていない。
pH値:	約 6.9 (2 % (m), 20 ° C)
凝固点:	約 0 ° C (1,013.3 hPa)
沸点:	約 100 ° C (1,013 mbar)
	情報は溶媒に適用される

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 01.08.2012

バージョン: 1.0

製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014

引火点:	(ASTM D93)
蒸発率:	引火点なしー測定は沸点まで実施。 決められていない。
引火性 (固体/ガス):	発火しない
爆発下限界:	決められていない。
爆発上限界:	決められていない。
熱分解:	決められていない。
自己発火:	水含有量に基づくと、製品は、引火しない。
爆発危険有害事項:	爆発性なし。
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。
蒸気圧:	約 23.3 hPa (20 ° C) 情報は溶媒に適用される
密度:	約 1.11 - 1.16 g/cm ³ (20 ° C)
相対密度:	1.1144 - 1.1631 (20 ° C)
相対蒸気密度 (空気):	データなし。
水に対する溶解性:	分散可能
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow):	適用せず
表面張力:	43.7 mN/m (20 ° C; 1 g/l) 38.1 mN/m (20 ° C; 10 g/l) (OECDテストガイドライン115, プレート法) (OECDテストガイドライン115, プレート法)
粘度:	約 > 1 mPa. s (20 ° C) 決められていない。

その他の情報:

必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件:

183 ° C

前述の条件を無視すると好ましくない分解反応が起こることがある。

熱分解: 決められていない。

[避けるべき物質]:

強酸化剤

金属の腐食: 金属に対する腐食性はないと予測される。

[危険有害反応]:

指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。

[危険分解物]:

通常の実取扱い条件下で危険分解物なし。

11. 有害性情報

急性毒性

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): 560 - 567 mg/kg

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): 0.571 mg/l 4 h (OECDテストガイドライン403)
エアゾールで試験した。

LD50 (半数致死量) ウサギ (経皮): > 2,000 mg/kg

刺激性

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ:

眼に対する重篤な損傷/刺激 ウサギ:

呼吸器/皮膚感作性

実験または計算によるデータ:

改定Buehler試験 モルモット: (OECDテストガイドライン406)

生殖細胞変異原性

記載物質に関する情報: クロルフェナピル
変異原性の評価:

微生物および哺乳類の培養細胞を用いた種々の試験において、変異原性は認められなかった。
哺乳類を用いた試験では、変異原性を示さなかった。

発ガン性

発ガン性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。
各種の動物実験の結果は、発癌効果の兆候を示さなかった。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。
動物実験の結果から、生殖能力低下は認められなかった。

発生毒性

催奇形性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。
動物実験において、母体毒性を示さない濃度では生殖能力の低下は認められなかった。

記載物質に関する情報: クロルフェナピル

催奇形性の評価:

動物実験では、発生毒性／催奇形性は認められなかった。

反復投与毒性と特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。
動物に対して高用量での繰り返し投与後、物質特有の臓器毒性は観察されなかった。

その他該当する毒性情報

誤用により、健康を損なうおそれがある。

12. 環境影響情報

環境毒性

魚類に対する毒性:

LC50（半数致死濃度）（96 h）0.0239 mg/l, ニジマス（学名: *Oncorhynchus mykiss*）（洗い流す。）

水生無脊椎動物:

EC50（48 h）0.012 mg/l, オオミジンコ（学名: *Daphnia magna*）（止水式）

水生植物:

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 01.08.2012

製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

バージョン: 1.0

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014

EC50 (72 h) 4.09 mg/l, 緑藻 (学名: Selenastrum capricornutum) (OECDテストガイドライン 201)

土壌生物:

無影響濃度 27 mg/kg, シマミミズ (学名: Eisenia foetida) (OECDテストガイドライン 207)

陸生植物:

データなし。

その他の陸生非哺乳動物:

LD50 (半数致死量) 約 26,5 mg a. i. /kg, コリンウズラ (学名: Colinus virginianus)

移動性

環境区分間の輸送評価:

データなし。

生体蓄積性

記載物質に関する情報: クロルフェナピル

生体蓄積性:

生物濃縮係数: 1,045 (算出)

生体への蓄積はあると考えられる。

[追加情報]

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。

13. 廃棄上の注意

地方自治体の規則に従って、適切な焼却施設に依頼する。

[汚染された容器]:

使用済みの容器は出来る限り空にしてから製品と同様の方法で廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

危険クラス: 9

容器等級: III

ID番号: UN 3082

危険物ラベル: 9, EHSM

正式輸送品目名: 環境有害性物質(液体)(他に品名が明示されているものを除く。)
(内容物 クロルフェナピル 22%)

海上輸送

Sea transport
IMDG

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 01.08.2012

製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

バージョン: 1.0

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014

IMDG

危険クラス:	9	Hazard class:	9
容器等級:	III	Packing group:	III
ID番号:	UN 3082	ID number:	UN 3082
危険物ラベル:	9, EHS	Hazard label:	9, EHS
海洋汚染物質:	該当	Marine pollutant:	YES
正式輸送品目名:		Proper shipping name:	
環境有害性物質(液体)(他に品名が明示されているものを除く。)(内容物 クロルフェナピル 22%)		ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (contains CHLORFENAPYR 22%)	

航空輸送

IATA/ICAO		Air transport	
IATA/ICAO		IATA/ICAO	
危険クラス:	9	Hazard class:	9
容器等級:	III	Packing group:	III
ID番号:	UN 3082	ID number:	UN 3082
危険物ラベル:	9, EHS	Hazard label:	9, EHS
正式輸送品目名:		Proper shipping name:	
環境有害性物質(液体)(他に品名が明示されているものを除く。)(内容物 クロルフェナピル 22%)		ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (contains CHLORFENAPYR 22%)	

15. 適用法令

消防法: 非危険物, 水溶性

毒物劇物取締法: クロルフェナピル : 医薬用外劇物, 毒物及び劇物指定令第2条劇物

欧州連合の規則(ラベル表示)**EEC指令:****危険有害性シンボル**

T	毒性である。
N	環境に危険。

R-フレーズ

R22	飲み込むと有害である。
R23	吸引すると有毒である。
R50/53	水生生物に猛毒で、水生環境に長期の悪影響を及ぼす恐れがある。

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 01.08.2012
製品: STEALTH® SC / ステルスSC、

バージョン: 1.0

(58621229/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 13.05.2014

S-フレーズ	
S1/2	施錠して子供の手の届かないように保管すること。
S13	食物、飲料および動物用飼料から離して保管すること。
S20/21	使用時には飲食または喫煙をしないこと。
S35	本製品およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。
S38	換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。
S45	事故の場合または気分が悪いときは、直ちに医師の診断を受けること (可能であればラベルを示すこと)。
S57	環境汚染を避けるために適切な容器を使用すること。

表示すべき危険有害性決定要素: クロルフエナピル

その他の規則

この農薬を使用する場合、ヒトおよび環境への危険を避けるために、使用説明書に従うこと。(199
9/45/EC、第10条、1.2項。)

登録状況:

AICS, AU

適用除外

16. その他の情報

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。